

IV 応募方法 (全日制・定時制・通信制で異なりますので注意してください)

全日制課程 <問い合わせ・来校の時間帯> 9:00 ~ 16:00 ☎ 099-263-3710

<応募手続きの流れ>	<期日> ※土・日・祝日を除く
① 応募書類を請求する。 本校へ電話等で連絡し、直接本校へ来校するか、宛名を明記した返信用封筒(角2, 切手140円分貼付)を同封する。	前期 2/27 (月) ~ 3/10 (金) 後期 8/17 (木) ~ 8/31 (木)
② 受験希望科目の申込みをする。 → (本校から受講許可の連絡)	
③ 本校へ来校して受講登録をし授業料等を納入する。	<受講申込み締切> 前期 3/24 (金) 後期 9/1 (金)
④ 学習開始	前期 4月上旬 後期 10月上旬

定時制課程 <問い合わせ・来校の時間帯> 13:30 ~ 21:00 ☎ 099-263-3721

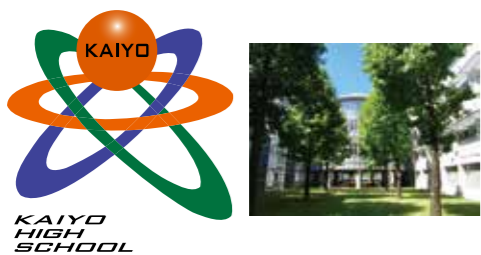
<応募手続きの流れ>	<期日> ※土・日・祝日を除く
① 応募書類を請求する。 本校へ電話等で連絡し、直接本校へ来校するか、宛名を明記した返信用封筒(角2, 切手140円分貼付)を同封する。	前期 2/13 (月) ~ 2/27 (月) 後期 7/18 (火) ~ 8/18 (金)
② 受講登録・・・書類に必要事項を記入の上、来校してください。 詳しい日程・時間帯・場所等は、応募書類をご覧ください。	前期 3/6 (月) ~ 3/10 (金) 後期 8/21 (月) ~ 8/25 (金)
③ 学習開始	前期 4月上旬 後期 10月上旬

通信制課程 ※通信制は4月登録で通年受講です。 <問い合わせ・来校の時間帯> 9:00 ~ 16:00 ☎ 099-263-3723

<応募手続きの流れ>	<期日> ※土・日・祝日を除く
① 応募書類を請求する。 本校へ電話等で連絡し、直接本校へ来校するか、宛名を明記した返信用封筒(角2, 切手140円分貼付)を同封する。	4/5 (水) ~ 4/11 (火)
② 説明会(本校へ来校)・・・概要説明、必要書類提出、受講登録、受講料納入	4/19 (水)
③ 学習開始	5/7 (日)

納入金

全日制・定時制課程	通信制課程
1) 授業料・・・1単位あたり4,455円 ※1科目は1単位または2単位です。 2) 諸会費・・・500円程度 3) 身分証・・・650円 ※納入手続き等については、受講決定後、連絡します。 (前期 4月上旬 後期 10月上旬) ※その他教科書代・副教材代が必要です。	1) 受講料・・・1単位あたり310円 2) 教科書代・・・受講科目の教科書代 3) 副教材代・・・ // 副教材代 (副教材がある場合) 4) 諸会費・・・1,600円程度 (通信教育に必要なものの送料を含む)



鹿児島県立開陽高等学校
〒891-0198 鹿児島市西谷山一丁目2番1号

■交通アクセス
 【鹿児島交通バス】 南高校前バス停下車5分
 谷山駅前バス停下車徒歩20分
 【市営バス】 谷山駅前バス停下車徒歩20分
 【JR指宿枕崎線】 谷山駅下車徒歩15分
 慈眼寺駅下車徒歩15分
 【市電】 谷山電停下車徒歩25分



鹿児島県立 開陽高等学校

全日制課程 / 定時制課程 / 通信制課程

**令和5年度 社会人のための
科目履修生募集案内**

学びたいと思った今がチャンス!!



夢・実現

TEL 099-263-3733 (代表) TEL 099-263-3710 (全日制職員室直通)
 FAX 099-260-8233 TEL 099-263-3721 (定時制職員室直通)
 TEL 099-263-3723 (通信制職員室直通)

URL <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kaiyo/>



I 科目履修制度のQ&A

Q1. 「科目履修制度とはどんな制度ですか？」

A1. 社会人が本校開設の講座を高校生と一緒に学べる制度です。

Q2. 「科目履修生になるにはどうしたらいいですか？」

A2. 募集期間内に必要な書類を提出してください。

Q3. 「応募資格はどうなっていますか？」

A3. 県内に在住し、16歳以上で高校に在籍していない人です。

Q4. 「何科目まで受講できますか？」

A4. 3科目以内です。

Q5. 「取得できる資格はなんですか？」

A5. 英検、全商情報処理検定、全商ワープロ検定、全商簿記検定などです。その他の資格にも挑戦できます。

Q6. 「どんな人が学んでいますか？」

A6. 学びたい気持ちを持った人で、社会人の方が年齢に関係なく科目履修しています。

Q7. 「授業はどうなっていますか？」

A7. 授業時間は90分で、右の校時表にそって授業が行われます。(時間割については全日制・定時制の各担当者にお聞きください。)

Q8. 「学割証(JRの定期券等)及び在学証明書の発行はできますか？」

A8. 科目履修生は、聴講生であり本校の生徒では無いため、発行できません。

Q9. 「給食は利用できますか？」

A9. 定時制の履修生は、利用月の前月15日までに給食費(1食あたり300円)を納入すれば利用できます。

【校時表】

1校時	9:00 ~ 10:30	全日制	通信制	
2校時	10:45 ~ 12:15			
3校時	13:30 ~ 15:00			
4校時	15:15 ~ 16:45			
給食 (定時制のみ)	16:45 ~ 17:30			定時制
5校時	17:35 ~ 19:05			
6校時	19:20 ~ 20:50			

(通信制は、日曜と月曜にスクーリングを行っています。校時・時間割は「開陽通信」にてお知らせします。)



生徒と一緒に
給食を食べ
ませんか？

II 科目履修生の体験談

「ハングル履修」

(全日制) Iさん (50代)

中級・上級と2年間受講しました。中級は昔の復習で、何とかついていけましたが、上級になり、新しい文法が入ってくると、なかなか頭に残らず、次の授業では消えていたり…。

反復復習の大切さ、年々衰える記憶力…。それでも他の聴講生と一緒に受ける授業は楽しく、週2回の講義はあっという間に過ぎていきます。

今年は三年目！もう一度上級を受講し、頭に残せるようゆっくりと楽しんで学べたらいいな、と思っています。ファイテン、私！



なりたかった自分になるのに
遅すぎるということはない。

～ジョージ・エリオット～



III 開設科目

全日制課程 9:00 ~ 15:00

■外国語関係では

ハングル 隣の国、韓国のことばを楽しく学びます。(初級・中級・上級の講座があります。)

中国語 中国語を楽しく学びます。(初級・中級の講座があります。)

■芸術関係では

工芸 陶芸、木工芸、染色、籐工芸など、工芸に関する作品をつくります。

■開設科目

- 文学国語
- 古典探究
- 歴史総合
- 地理総合
- 世界史探究
- 日本史探究
- 地理探究
- 公共
- 倫理
- 政治・経済
- 数学 I
- 数学 II
- 数学 A
- 数学 B
- 物理基礎
- 物理
- 化学基礎
- 化学
- 生物基礎
- 生物
- 地学基礎
- 地学
- 体育
- 保健
- 音楽 I
- 音楽 II
- 美術 I
- 美術 II
- 工芸 I
- 工芸 II
- 書道 I
- 書道 II
- 英語コミュニケーション I
- 英語コミュニケーション II
- コミュニケーション英語 III
- 論理・表現 I
- 論理・表現 II
- 英語会話
- ハングル(初級・中級・上級)
- 中国語(初級・中級)
- 情報 I
- 家庭総合
- 子どもの発達と保育
- 服飾手芸
- フードデザイン

※その他、各教科において、大学進学等を目的とした「錬成講座」も開設されています。

定時制課程 13:30 ~ 20:50

■外国語関係では

ハングル 隣の国、韓国のことばを楽しく学びます。(基礎・標準の講座があります。)

中国語 中国語を楽しく学びます。(基礎・標準の講座があります。)

英語 英作文や英文法、プレゼンテーション等を、標準以上のコースで学びます。

■国語関係では

国語表現 日常使っている身近な言葉をとおり、「話すこと」「聞くこと」「書くこと」を学びます。敬語表現や、物語創作・プレゼンテーションなどを行います。

■地歴関係では

日本史探究 日本史の全体像がよく理解できるようにとり組みます。

■数学関係では

数学 I 発展 より発展的な問題にとり組みます。

■理科関係では

化学基礎 原子や分子、化学反応のしくみなどについて学びます。

■開設科目

- 国語表現
- 文学国語
- 論理国語
- 古典探究
- 世界史探究
- 日本史探究
- 地理探究
- 数学 I
- 数学 II
- 数学 III
- 数学 A
- 数学 B
- 物理基礎
- 物理
- 化学基礎
- 化学
- 生物基礎
- 生物
- 地学基礎
- 体育
- 保健
- 音楽 I
- 音楽 II
- 美術 I
- 美術 II
- 書道 I
- 書道 II
- 英語コミュニケーション I
- 英語コミュニケーション II
- コミュニケーション英語 III
- 論理・表現 I
- 英語会話
- ハングル
- 中国語
- 情報 I

通信制課程

■外国語関係では

英語コミュニケーション I 英語に関する基礎的な知識を身に付けるとともに、外国の文化や歴史及び生活様式に対する理解を深め、さらに英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することを目標としています。

■商業関係では

経済活動と法 経済活動に関する基本的な法知識を修得し、法律的に考えて判断する能力を身につけることを目標としています。

■芸術関係では

音楽 I 基本的な音楽の知識、鑑賞、音楽史、簡単な創作などを学習します。

美術 I 自然物の素描、美術理論、ビジュアルデザインなどのレポート制作を通して美術の基礎的な学習をします。

書道 I 古典の臨書や創作などを通して、書の表現方法を学びます。

■国語関係では

国語表現 他の学習科目では、文章の読解を中心に学習しますが、国語表現では、表現力を培い、手紙や小論文の書き方を学習します。TPOに応じた実用的な表現力を身につけることを目標としています。

■開設科目

- 現代の国語
- 言語文化
- 国語表現
- 文学国語
- 論理国語
- 地理総合
- 歴史総合
- 世界史探究
- 日本史探究
- 地理探究
- 公共
- 倫理
- 政治・経済
- 数学 I
- 数学 II
- 数学 A
- 物理基礎
- 物理
- 化学基礎
- 化学
- 生物基礎
- 生物
- 地学基礎
- 地学
- 音楽 I
- 音楽 II
- 音楽 III
- 美術 I
- 美術 II
- 美術 III
- 書道 I
- 書道 II
- 書道 III
- 英語コミュニケーション I
- 英語コミュニケーション II
- コミュニケーション英語 III
- 家庭総合
- ビジネス基礎
- 経済活動と法
- 情報 I

※各講座の詳しい学習内容はお問い合わせください。

※諸般の事情により、ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。

※後期の科目は、前期からの継続が必要なものが多数含まれますのでご注意ください。

※個人情報も含まれますので、授業・生徒の様子など外部へ口外する、SNS等で発信する行為は固く禁止します。